

平成18年6月22日  
筑波大学

## 当面の行事予定

超並列クラスタシミュレータ“PACS-CS”に関する記者説明会及び見学会の開催について（別途連絡済）

- ・ 日本において開発された高性能計算機としては、“地球シミュレータ”に次ぐ演算性能及びベンチマーク性能を誇り、これまで謎とされてきた素粒子の性質等の解明に向けて大きな進歩が期待される計算機の説明と見学会を開催します。

日 時：平成18年6月27日（火）16:00～17:00

場 所：筑波大学 計算科学研究センター

問合せ先：計算科学研究センター

電話：853-6486

「素粒子の世界を拓く - 湯川秀樹・朝永振一郎生誕百年記念 - 」特別展示について（別途連絡済）

- ・ 1949年に日本人で初めてノーベル賞を受賞した湯川秀樹博士と、1965年にノーベル物理学賞を受賞した朝永振一郎博士の生誕百年を記念して、「素粒子の世界を拓く - 湯川秀樹・朝永振一郎生誕百年記念 - 」特別展示がつくばエキスポセンターで開催されています。

日 時：平成18年7月17日（月）まで

場 所：つくばエキスポセンター

日 時：平成18年7月24日（月）～8月31日（木）

場 所：筑波大学総合交流会館

問合せ先：総務・企画部広報課

電話：853-2040

「受験生のための筑波大学説明会」の開催について（会見事項）

- ・ 平成19（2007）年度の学群改組について十分な説明を行うため、また、参加の増加に対応するため昨年と同様に3日間の開催となります。

改組後の学群・学類及び教育課程の説明、ミニ講義、入学試験・学生生活・卒業後の進路等の説明、在学生の体験談、紹介ビデオの上映、施設・研究室の見学等々を予定しています。

日 時：平成18年7月26日（水）～28（金）

場 所：筑波大学学生会館 他 学内の各施設

問合せ先：学務部入試課

電話：853-2220

「夏休み自由研究お助け隊2006」について

- ・ 社会貢献の一環としてつくば市内及び近隣の中学生を対象に本学の技術職員がこれまでに蓄積した技術を用いて、夏休みの自由研究についてアドバイスします。

日 時：平成18年7月29日（土）30日（日）

場 所：筑波大学総合研究棟B 1階講義室

問合せ先：夏休み自由研究お助け隊実行委員会

電話：853-5012

公開講演会の開催について

- ・ タシケント国立東洋学大学・筑波大学 中央アジア国際連携センター（仮称）の創設に向けて公開講演会を開催いたします。本講演会は、2006年6月5日第2回外相会談「中央アジア+日本」対話行動計画を踏まえて、中央アジアの高等教育機関との連携の在り方を話題とします。

日 時：平成18年7月6日（木）

場 所：筑波大学文科系修士棟 8A409

講演者：イブラギモヴァ・マリカ 氏

（ウズベキスタンの共和国タシケント国立東洋学大学日本語講座長）

問合せ先：大学院地域研究研究科

電話：853-2771

2006東西インカレバレーボール男子王座決定戦 in つくば

- 繋ぎの真髄 さらなる深化へ

- ・ 昨年までの4チームから、倍の8チームによるトーナメント戦の実施によるバレーボールの普及・競技力向上のみならず、産学官民による創造力、人間力の向上などを目指し、繋ぎの真髄を深化させた大会を開催します。

日 時：平成18年8月18日（金）～20日（日）

場 所：つくばカピオ 他

問合せ先：2006東西インカレ実行委員会

電話：853-2763

# 公開講演会

## タシケント国立東洋学大学・筑波大学 中央アジア国際連携センター(仮称)の創設に向けて

2006年6月5日第2回外相会談「中央アジア+日本」対話の行動計画  
を踏まえた戦略構想

講師:イブラギモヴァ・マリカ先生

(ウズベキスタン共和国タシケント国立東洋学大学日本語講座長)

日時:7月6日(木)16:30 18:00

場所:文科系修士棟 8A409

内容:

1. 筑波大学との協力関係の軌跡と「行動計画」
2. 中央アジア国際連携センターとの機能と戦略
3. タシケント国立東洋学大学における日本語教育
4. 筑波大学との協力・連携による研究者育成システムの構築
5. 中央アジア諸国に向けての遠隔教育の期待

備考:当該テーマに関心のある大学院生,学類生,教官等のご来聴を歓迎いたします。

主催:筑波大学大学院地域研究研究科

世話人:西村 よしみ(人文社会科学研究科,内線 2771)





University of Tsukuba

# 中学生対象

# 夏休み自由研究お助け隊 2006

筑波大学の教育研究をサポートする技術集団が、  
中学生の夏休み自由研究の相談にのります。

中学生のみなさん

私たちは筑波大学に勤務し、技術の面から大学の教育・研究をサポートする技術職員です。筑波大学には二百数十名の技術職員が働いています。私たちは学生実験のサポートから教員の教育・研究にかかわる装置開発・維持・管理・サービスなどあらゆる仕事を技術面からサポートしています。

—昨年、昨年に引き続き、今年も「夏休み自由研究お助け隊2006」ワークショップを開催します。昨年のワークショップではテーマによって参加人数に偏りが見られました。社会的に話題性のあるテーマに応募が集中しました。もちろんそれだけではないのですが、その状況をふまえて今年はいくつか新しいテーマを提供します。さあ！今年も夏の1日を大学キャンパスで過ごしてみませんか。ワークショップできっかけをつかみオリジナルな自由研究をすすめてみよう！

テーマが決められずに悩んでいる人において、今年もテーマ12に「なんでも相談」を設けました。いろんな分野で働く技術職員がお相手します。気軽に相談を持ちかけてください。いっしょに悩んでみましょう。

夏休み自由研究お助け隊2006  
ワークショップ

2006年7月29日(土)、30日(日) 9時—16時  
筑波大学総合研究棟B 1階講義室

申し込み締め切り／2006年7月14日(金)必着

申し込み用紙請求および問い合わせ先／筑波大学夏休み自由研究お助け隊実行委員会 担当：齋藤  
tel&fax：029-853-5012 E-mail：summer@tech.tsukuba.ac.jp  
「夏休み自由研究お助け隊」公式webページ <http://www.tech.tsukuba.ac.jp/summer2006/> (web上からも申し込みできます)

●主催：筑波大学夏休み自由研究お助け隊2006実行委員会 ●後援：つくば市教育委員会 ●協賛：筑波大学学生後援会 紫峰会



## 夏休み自由研究お助け隊2006提供テーマ

### 1. 地震に強い家を考える

地震に強い家ってどんな家? 簡単な振動台と家のモデルを作り、実験して調べてみよう!

### 2. CD分光器で光のスペクトルを調べる

音楽CD等のディスクで分光器を作りいろいろな光を調べる。

### 3. ヨーグルトの乳酸菌を見てみよう

市販のヨーグルトの乳酸菌を顕微鏡で見てみる。脱脂粉乳にヨーグルトを植菌して数日後固まる様子を観察、pHの変化を調べる。pH低下で色が変わる培地を使用し、好気条件、嫌気条件での生育の様子を観察する。

### 4. いろいろな電池を作ってみよう

くだものや、お豆腐が電池になるって知ってた? 電子メロディなら、簡単に音が鳴るぞ! 他にはどんなものが電池になるのかな?

### 5. パソコンを使って音で遊んでみよう

自分や家族の音がどんな振動をしているかをパソコン画面上で見よう。ボイス・チェンジャー機能で声を加工してみよう。いろいろな楽器の音も見るとおもしろいぞ。

### 6. 木工作のアレコレ

木材を使ったもの作りの3要素【木材・工具・塗装(漆加飾)】の『壺』を紹介。なにかつくりましょう!!。(一級家具技能士担当)

### 7. アメリカザリガニを正しく飼うと環境問題が見えてくる?

1級愛玩動物飼養管理士・ペット栄養管理士が担当します。汚い水にも耐え何でも食べて丈夫なアメリカザリガニは、特定外来生物の指定を免れたので誰でも自由に飼うことができます。でも本当に正しい飼い方とはどのようなものか考えてみませんか。

### 8. 水路を使って実験しよう

水路を使った簡単な実験から、川の働きや地形の変化などを探る。まっすぐな川と蛇行した川の違い。下流の石ころが丸いのは? など、山から海までの河川について、疑問なことを水路実験で確かめよう。

### 9. ホームページを立ち上げよう

インターネットの基礎理論を紹介しながら、ホームページ作成の相談にのります。

### 10. LED(発光ダイオード)の使い道を調べる

実際に数種類のLEDを光らせて、身の回りのどんなものに利用されているかを考える。

### 11. いろいろな果物のペクチンでデザートを作ってみよう

オレンジやレモンからペクチンを抽出して、酸や牛乳の成分によって固まる性質を利用してジャムや冷たいデザートを作ってみよう。

### 12. なんでも相談

私たちは悩める中学生と一緒に悩むコースを設けました。知恵を絞って、研究テーマを考えましょう。生物、化学、物理、数学、医学、工作、ITなど興味ある分野や領域に合わせてお付き合いします。いろんな分野で働く技術職員がお相手します。

#### ● Information

今年のワークショップでは株式会社キーエンスのご厚意により、自社製品のデジタルマイクロスコープが借りられます。倍率5000倍のレンズもあります。普段は目にしない世界がみられます。興味のある方は被写体をご持参ください。



## 「夏休み自由研究お助け隊2006」参加申込み詳細

### <対象者>

つくば市内及び近隣の中学校に在学する中学生です。1人での参加でも、複数での参加でも構いません。

### <参加者の募集>

パンフレット裏面の申込み用紙に必要な事項を記入して、下記の申込先まで郵送するか、ファックスでお送りください。また <http://www.tech.tsukuba.ac.jp/summer2006/>からも申込が可能です。必要事項を書いてEメールで申込みくださっても結構です。

### <募集人数>

募集人数は、それぞれ一つのテーマについて5・6人程度で、全部で80人です。応募人数によりご希望に添えない事があることをご了承ください。

### <参加可能な日と時間帯>

このワークショップは、必ず2日間とも参加しなければならないではありません。それぞれのテーマは、半日か1日で終了します。申込みいただいた方が希望したテーマの内容や、申込み人数により、参加してもらう日と時間帯を調整しますので、あなたが参加できる日と時間帯を申込み用紙に記入してください。

### <参加者の決定と連絡>

申込みいただいた方が希望したテーマの内容や、申込み人数を私たちが検討して、参加者を決めます。参加者には後日、郵送で参加してもらう日と時間帯を連絡します。また私達では指導できないテーマを希望したり、人数制限を超えたときは、参加できない場合があります。その場合にもその旨連絡します。

### <参加費等>

参加費は無料です。ただし、傷害保険料実費(1000円以内)を負担してください。保険料は当日会場で徴収します。

### <指導方法>

テーマごとに参加者を分けます。また応募者が多数のテーマについては5・6人程度にグループ分けします。担当の技術職員が指導してテーマに応じた製作・実験・測定などを行ったり、又は調査方法の助言などを行い、参加者の自由研究の実施を助けます。テーマによっては別室又は別棟に移動して製作、実験、測定などを進めます。

### <交通>

現地集合、現地解散です。(関鉄バス:筑波大学中央行きまたは筑波大学循環<右回り>、第一学群バス停か第三学群バス停下車)会場近くに自由駐車場があります。なお、参加者決定のお知らせに同封して会場周辺の地図をお送りします。

### <昼食>

午前・午後の一日にわたって参加することになる人は、各自ご用意ください。

◎申込期限: 2006年7月14日(金曜日)必着

◎申込先: 郵送: 〒305-8573 つくば市天王台1-1-1 筑波大学数理物質科学等支援室 齋藤静夫  
ファックス: 029-853-5012 Eメール: [summer@tech.tsukuba.ac.jp](mailto:summer@tech.tsukuba.ac.jp)





# 夏休み自由研究お助け隊2006 参加申し込み票

参加を希望する方は、この用紙に必要事項を記入して下記まで郵送またはファックスにてお送りください。必要事項を書き添えてEメールで申し込みくださっても結構です。

## ●氏名、学校名、学年

氏名	学校名	学年

## ●連絡先

自宅電話番号	携帯電話番号	Eメールアドレス

## ●希望するテーマ

独自のテーマがある人はテーマと内容について書いてください。 こちらから提示したテーマから選んだ人は、選んだタイトルを一つ書いてください。	
質問やわからないことがあるときはここに書いてください。	

応募締めきり

7月14日(金)必着

応募先/問い合わせ

夏休み自由研究お助け隊2006実行委員会 担当: 齋藤静夫

〒305-8576 つくば市天王台1-1-1 筑波大学数理物質科学等支援室内

tel&fax : 029-853-5012

E-mail : summer@tech.tsukuba.ac.jp